令和元年度　須田小学校だより　令和元年７月２４日(水)

須田っ子　第５号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・GA・DA

「伸びた！まだ、伸びる？」(元.7.23　ライオンフラワー)

「KEIZOKU」

校長　内山　晋

「粘り強さ」は？です

「諦めずにやれば出来る」一度は聞いたことがあると思います。でも、諦めない粘り強さを生む源は何でしょうか？

本人の性格にしてしまえば、出来ないのは、本人の努力不足で終わりです。改善の扉は開きません。一方、学力ならどうでしょうか。出来ないのは、本人が取り組む知識やノウハウの不足になります。そこを補強すれば解決することになります。

須田小学校の考え方は、後者の「粘り強さは学力の一つ」という考え方に軸足を置いています。そのための基本的な学習や生活のスキルに焦点を当てて繰り返し指導をしています。つまり、子供が粘り強く取り組む学力を身に付けるための方策を、教職員が粘り強く継続的に取り組んでいます。一学期の育ちの姿をご覧ください。

私たち人間の脳は、一つのことに集中し過ぎない仕組みをもっているそうです。適度な「粘り強さ」を着実に身に付けるために、家庭でも粘り強い指導をお願いします。継続を！

「自分だけの時間割」

71日間の一学期も、本日で終業。明日から、本格的な「夏」のスタートです。39日間、一日10時間以上の『自分だけの時間割』の「家庭学校」です。時間は、一学期の授業時間とほぼ同じです。

このために、「しなければならないこと」と「したいこと」を、上手にパズルのように組み合わせていく時間編集力を指導してきました。夏休みを習慣化への機会にしてほしいです。

「再読」のススメ

「再読」とは、同じ本を何度も読むことです。一回目では気付かなかった発見があります。夏休みの最初と最後に読めば、読む人の心の変化（成長）が分かります。

また、新しい発想を生むには、いわゆる「三間」（時間・空間・仲間）が必要です。本の中には、無限の「三間」の世界が広がっています。夏休み中も、「本の海」図書館は開館しています。是非ご利用ください。

心と体が健康な夏休み

◆朝のミラー笑い
鏡に微笑むと、必ず笑みが返ってきます。一日幸せな気分で過ごせます。

◆昼の動物呼吸
肺呼吸は浅い呼吸です。四つん這い（動物姿勢）で呼吸すると、自然に腹式呼吸になって、ポカポカに。

◆夜の定刻歯磨き
一日頑張った歯に感謝の気持ちを込めて。歯も「風呂」に入りたいはずです。

３つの安心安全で、楽しい夏休みを！

交通安全　笑顔でぺこり

夏休みが始まっても、周りの環境はいつも通りです。いつもとは違う「自動車やバイク、人がいる」ことになります。安全面からも、「自動車、バイク」が来るかもしれない、という**「かもしか」意識**が重要です。

７月１５日（月）に行われた、須田地区対話集会でも、道路面の停止線の白線の中には見えにくくなっている箇所もある、という情報も寄せられました。自動車やバイク等から見る「動体視力」は止まっている時より以上に低下し、「見えている」と思ったのに見えていない場合も考えられます。道路を横断する時には、**停止又は減速**していること**を確かめ**てから横断するよう、ご家庭でもご指導ください。

不審者　複数と声の壁

「優しそうな風貌」で「言葉巧み」に近付いてくる人が不審者かどうかを見分けることは難しいです。これまで同様、**「複数で行動する」「はっきりした声や言葉づかい」**で、「不審者」を近付けないための「壁」を作ることを、家庭でも指導願います。

異常に気が付いた後に「助けて」と大声で叫ぶことは、案外難しいです。むしろ「よく分かりません。大人の人に聞いてください。」等のしっかりした受け答えは、自分より「弱い」相手に近付く傾向の「不審者」への抑止効果があります。

ネット　ルールづくり

ネットの危険性は、大きく３つあります。

① 個人情報の漏洩による被害（金銭、不審者）
② 投稿（書き込み、画像）による加害
③ ネット依存症（健康面）

各家庭で、「名前、住所、生年月日」は勿論のこと、写真の投稿はしない等、家庭でネット利用についてルールを作るとともに、定期的に話し合う機会を設けることも有効だと思います。

問題は③です。夏休み中は自由に使える時間が増えます。最近のゲームは、４～５人でチームを組んで対戦するものが流行っています。ですので、仲間と相手がいるため、「時間がきたので止める」ことの難しさから、長時間化するそうです。また、残虐性の高いものもあります。お子さんのゲーム内容についても話し合いをもたれるのも大切だと思います。